

第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春の高校バレー）出場報告

バレーボール部顧問 山口信亮

1 はじめに

令和2年1月5日（日）～7日（火），11日（土）～12日（日）に武蔵の森総合スポーツプラザ（東京都）で行われた第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春の高校バレー）に14年ぶり11回目の出場を果たしました。

2 日程・結果

1月5日（日）

【開会式】

全国都道府県代表の男女各52校、計104校が集結し、大々的な開会式が催されました。鹿児島工業の名前がアナウンスされ、18名の選手が堂々と力強い行進で入場しました。



【1回戦】

第5試合に新潟県代表の佐渡高校と対戦しました。

本校応援団の約200人に対して、佐渡高校応援団は700人超。大応援団と初の全国大会に、序盤は連続4失点と雰囲気に慣れずミスが続きました。しかし、安定したサーブキャッチで攻撃へ繋ぎ続けました。3枚ブロック、スパイクサーブで流れをつかむと普段通りのコンビバレーを取り戻し、初戦を突破しました。

《本校 2-0 佐渡高校 (25-19 25-22)》



1月6日（月）

【2回戦】

第3試合に東京都第1代表の東亜学園と対戦しました。

過去優勝4度の強豪・東亜学園に互角の奮闘も最後の最後で力尽きました。

第1，第2セットとも中盤まではシーソーゲームでしたが、最終盤の勝負ところで本校のミスに対して、相手はきっちりと決めにきました。両セットとも2点差を埋めることができず、2回戦敗退でした。

『本校 0-2 東亜学園 (23-25 24-26)』



3 おわりに



OB、同窓会、学校・バレーボール関係者、保護者等、応援していただいている多くの方々に支えられ、14年ぶり11回目の全日本バレーボール高等学校選手権大会（春の高校バレー）出場を果たすことができましたことに本当に感謝でいっぱいです。

高校生バレーボーラーの憧れ「春高のオレンジコート」で思いっきり楽しくバレーボールさせていただき、感無量です。大変貴重な経験をさせていただきました。

今後も鹿児島工業高校及びバレーボール部の伝統にさらに磨きをかけることができるように部活動のみではなく、日常の凡事徹底から更なる努力を積み重ね、皆様に応援していただけるように精進したいと思います。多大なるご支援ご声援、誠にありがとうございます。